



2006 いけだ阿波おどりの
熱く、美ひく、

燃えた夏。

三好市となりはじめての「いけだ阿波おどり」が8月14日から16日までの3日間盛大に開催されました。期間中約10万5千人の観光客が訪れ、各演舞場ともたくさんのお踊り子（参加32連）が趣向を凝らした豪快な男踊り、あでやかな女踊りなどを次々に披露し、会場を沸かせました。15日にはゲストに人気お笑いコンビの「ガレッジセール」がやって来ました。2人はへそっ子公園で1日市長の委嘱状を受け取ったあと、トークやクイズで会場を笑いの渦に巻き込みました。その後、市役所連とともに各演舞場を順に踊り歩き、一目見ようとたくさんのお見物客が押し寄せました。

熱く、美しく、燃えた3日間。市民が集まり、共に踊り、見て楽しむ素晴らしい、新しい三好市の一大イベントとして、これからも末永く続きます。

ゲストの「ガレッジセール」と市長、助役が共に市役所連にて踊りを披露。
／写真右上

総合体育館で開催された前夜祭では約1300人が踊りに酔いしれました。
／写真右下

阿波踊り期間中はバスターミナルにおいて観光連が観光客をお出迎え。
／写真左下

